

「やるべきことを見定め、行動あるのみ」

最終学年になり早1か月。明倫高校の最上級生として自分自身の進路と向き合いつつ、部活をやっている人は集大成の総体・総文に向けて下級生と共に同じ目標に向かい頑張っていますか。進路のことで不安なことだらけだとは思いますが、**今やるべきこと、今しかできないことに全力を傾けて下さい。**今一番大事なことは『**自分でやると決めたこと・やらなくてはいけないと思うことに思いだけでなく行動を伴わせること**』です。思うだけならば多くの人が色々と考えているでしょう。しかし、行動をするとなると、なかなか一步を踏み出せない人や継続できない人も多いのではないのでしょうか。『**継続は力なり**』という言葉もあります。どんなことも少しずつ始めてみて、自身のことを考え・行動していきましょう。

【行事予定】

月	日	曜	行 事
5	1	水	
	2	木	試験範囲発表
	3	金	憲法記念日 5月進研記述模試①
	4	土	みどりの日 5月進研記述模試②
	5	日	こどもの日
	6	月	振替休日
	7	火	試験時間割発表
	8	水	
	9	木	
	10	金	
	11	土	PTA総会・3年進路説明会（保護者）
	12	日	
	13	月	
	14	火	1学期中間試験①
	15	水	1学期中間試験② 定時退校日
	16	木	1学期中間試験③
	17	金	1学期中間試験④ 総体・総文壮行式 第1回看護・医療系セミナー (1~3年希望者) MEX金沢(希望者)
	18	土	
	19	日	
	20	月	
	21	火	内科検診③ (32H, 35H, 36H, 37H)
	22	水	歯科検診②
	23	木	内科検診④ (34H)
	24	金	
	25	土	
	26	日	
	27	月	
	28	火	検尿2次提出日
	29	水	
	30	木	県高校総体・総文① 定時退校日
	31	金	県高校総体・総文②
6	1	土	県高校総体・総文③
	2	日	県高校総体・総文④



【5月進研記述模試について】

GWの時間の使い方を真剣に考えましょう。4連休と昨年度より1日短く、内1.5日は5月進研記述模試があります。GW後は中間テスト。それが終わったら総体・総文とあっという間に時は過ぎ、6月進研共通テスト模試もやってきます。中間テストに向けた勉強はもちろんですが、5月進研記述模試、6月進研共通テスト模試を通して、少しでも自分の課題の解決に向き合い、レベルアップしていきましょう。また、これらの模試に向けて、特に英数国の3教科については、3月に実施したスタディサポートの問題の復習（先日配布）や、個人診断レポート（4月8日配布）への取り組みを通して、まずは基礎固めをしっかりしていきましょう。

5月進研総合学力模試

5月3日（水）【昼食必要】 5月4日（木）
理系 国語 英語 地理 数学 物理/生物 化学
文系 国語 英語 地歴 数学※1 公共+政経or倫理 理科
※1 文Ⅱは数学選択者のみ受験

模試は受験本番に向けた練習試合。一問一問、全ての問題に食らいつきましょう。空欄の無答は振り返る際も、原因が見えにくくなります。書いてあれば中間点の可能性もあり、振り返りで自分の誤りを見つけやすくなります。試験時間を十二分に使おう。



【模試の活用方法・受験勉強について】

- Q1. 模試は何のために受けるのか？
A1. 志望校判定と偏差値だけのためではありません。大事なのは、**模試は自分の不出来を教えてくれる教材である**ということです。**一番大事なのは、模試を受けた後に自己採点し、出来なかったところを見つけ、その復習をすることです。**つまり、自分のやるべきことを示す最高の教材なのです。だからこそ、点数や偏差値、判定に一喜一憂せず、まずは、基本問題から見直し、類題演習として手持ちの問題集を使って次に向けて必要な勉強に取り組んでください。受験期までに少しでも多くのことができるようになれば模試はみなさんにとって素晴らしい教材になります。
- Q2. 模試の復習はいつまでにすればよいか？
A2. 結論から言えば、**模試の実施日の週末までに終わらせられたら理想です。今回ならば5月5日（日）までに出来たらベストだと思えます。**自分がどんな考えでその解答を書いたのかは、時間が経つと忘れていきます。**記憶が新しいうちに復習する習慣**をつけていきましょう。時間が無い場合は、**国公立2次試験または私大等の入試科目から取り組む**ことをお勧めします。
- Q3. 効率の良い勉強方法は？
A3. **授業を大事にする、隙間時間の活用、良い自習環境を見つける。**この3つを大事にすることです。授業で1つでも多く学び、隙間時間には『これをやる』、集中して勉強できる場所はここという場所に早く会いましょう。総体・総文が終わってからではなく、行動が早ければ早いほど効果は高まります。

長いようで短い3年生4月の1ヶ月が終わりました。あっという間に時は過ぎていきます。まだ動き出していない人は、時間を大事にし、自身の可能性の信じて今出来得る最大限の努力をまずは始めましょう。